



五中だより

自分には
何ができるか

第5号(9月)
令和6年9月27日(金)
調布市立第五中学校
校長 小坂 力

校長先生のお話

【 与えること 】

2学期が無事にスタートして、おかげさまで順調に教育課程を実施することができています。3年生は修学旅行、2年生は職場体験を実施し、それぞれ多くの学びを得ています。保護者のみなさま、地域関係者のみなさまには、様々な場面でご支援いただき、本当にありがとうございます。さて、始業式では次のような話をしました。

今日のテーマは「与えること」です。さて、本日は始業式です。みなさんは今朝起きた時、どんな気持ちだったでしょうか。「また学校が始まっちゃうのか」「ずっと夏休みだったらいいのに」「宿題終わってない、やばい」などの不安な気持ち、「友達と会えるのは楽しみだな」「修学旅行楽しみだな」という前向きになる気持ちなど様々な声が聞こえてきました。

ところで、パリで行われたオリンピックは観ましたか？東京大会では金メダル、今回のパリでは銅メダルを獲得した女子レスリングの須崎優衣選手は、パリオリンピックの後、次のように語っています。

「オリンピックチャンピオンの須崎優衣じゃなかったら価値がないと思っていた。負けたのに信じてくれて、励ましてくれた方に感謝したい。」

この言葉を聞いて、私はロンドンオリンピックのボクシングで金メダルをとった村田諒太選手の次の言葉を思い出しました。

「金メダルはねらっていた。目標だった。ただ、これが僕の価値じゃない。これからの人生が僕の価値になるので、恥ずかしくないように生きていく。」

このメダリストたちの言葉から、金メダルを取ることや結果だけに価値があるわけではないことが伝わってきます。

それでは、そもそも人の価値とは何で測られるのでしょうか。1921年にノーベル物理学賞を受賞した物理学者のアインシュタインは、次のように語っています。

「人の価値とは、その人が得たものでなく、その人が与えたもので測られる。」

この言葉は「得ることよりも与えることが大切」と訴えています。確かに目標を達成することや、何かを「得る」ことは難しいことも多いです。しかし、自分のできる範囲で自分なりに「与える」ことはできるのではないでしょうか。

新学期は誰にとっても不安です。それは、何か結果を求めようとしたり、自分なりにうまくやろうとしたりすることがあるからかもしれません。今日から2学期です。自分のできる範囲で「与えること」を意識して始めてみませんか？友達のために「与える」ことができること。クラスのために「与える」ことができること。そして、自分のために「与える」ことができることを探していきましょう。



今学期も子供たちの学びが深まるよう、教職員一丸となって子供たちと向き合っていきます。引き続き、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

2年

職場体験

第2学年は9月10日(火)から3日間、職場体験を行いました。保育、販売、福祉など69ヶ所の事業所に分かれ、様々な体験をすることができました。受け入れにご協力いただいた事業所の皆さま、大変お世話になりました。





3Sの集大成～最協の六輪～

中学1年生の1学期から掲げていた学年スローガンである“3S（親切・信頼・切磋琢磨）”。その“集大成”として臨んだ今回の修学旅行。事前学習や本番の3日間を通して、班長のリーダーシップが光り、その班長を支える班員のフォローシップが本当に素晴らしく、まさにどの班も“最”も“協”かし合うことができました。

班行動の中で強く印象に残っているのが、2日目のこと。午後の電話チェックで班長の多くが「絶対に帰着時間内に間に合えます！」と宣言。その宣言通り、帰着時間終了2分前、36班全員の帰着を確認。知らない場所で、トラブルもありながらも班員と協力し、時間通りに帰って来られたことに大きな達成感を感じ、とてもいい表情の生徒たちがそこにいました。仲間とたくさんの時間を過ごし、様々な場面で仲間と共に“愉しんだ”3年生。行事の成功は、3か月後にわかります。この修学旅行が自信をもって成功だったと全員が言えるよう、修学旅行を通して学んだことを日々の生活に生かしてください。これからの活躍も楽しみです。…引率I先生のつぶやき…



CS通信

8月28日(水)に、第4回学校運営協議会を開催しました。



今回は、まず小坂校長より夏休み中の生徒の部活動の様子や生活指導のことなど、学校の近況報告がありました。次に、本校が初任校となる若手教員を招いて、意見交換を行いました。協議会メンバーから「教員を目指していた頃に思い描いていたことや現在の心境について」「今困っていることについて」「初任者研修のメリット」「校内施設・設備等で何とかしてほしいところはないか」など様々な質問がなされ、充実した意見交換が行われました。最後に五中の生活指導主任兼特別支援コーディネーターの田中主幹教諭より、協議会のメンバーへ特別支援および不登校対策の取り組みについて説明がありました。生活指導部会や校内支援委員会を通して日々行われている情報共有や迅速な組織的対応について理解を深めることができました。

部活動報告

引退になった3年生のみなさん、おつかれさまでした★

野球部 部員数は9ブロックでも一番多い29名で活動しています。夏の選手権大会では、都大会出場は叶いませんでしたが、見事ベスト8に輝きました。秋から新チームが始動しており、9ブロック優勝を目標に日々活動しています。

サッカー部 暑さにも負けず、練習・練習試合に取り組みました。個人としてもチームとしても成長できました。新人戦で夏の成果が発揮できるように頑張ります。

男子ソフトテニス部 日々全員が安心して取り組める部活を意識し、活動しました。暑さにも負けず、少しでもなよう一生懸命努力しました。

女子ソフトテニス部 夏季研修大会ではベスト16、ベスト8に残るチームがありました。夏休みの練習で2年生は確実に力をつけ、1年生はボールを一本でも多く返せるように頑張りました。

女子バレーボール部 体力づくりの夏休みを越え、公式戦に向けて戦い方を考えています。応援したくなるようなチームを目指して頑張ります！

男子バレーボール部 夏の間に基礎と体力づくりをして、練習試合で実戦経験を積んできています。すでに始まっている新人戦で、少しでも多く勝ち進んでいけるようがんばります。

陸上競技部 都大会に出場しました。記録会では、短距離、長距離ともに自己ベストを更新する選手が多くいました。個人としてもチームとしても、成長することを目的に、努力を重ねています。

男子バスケットボール部 9/8からの調布市内大会に向けて、チーム一丸で夏休みの練習に取り組みました。大会で自分たちのプレーができるよう頑張っています。

女子バスケットボール部 部員数も増え、活気のある中、とてもよく頑張っています。公式戦でまずは一勝することを目指して、日々努力を重ねています。

卓球部 男子団体は都大会6位で、女子団体は都大会3位とともに関東大会に出場しました。多摩大会では、男子団体3位、女子団体優勝の成績を収めました。3年生が引退後、今年度の成績を越えることを目標に新チームの活動が始まりました。

バドミントン部 9/1に開催された調布市民体育祭中学生男子シングルの部(個人)で、2人がベスト8になりました。また、秋の新人大会に向けて、練習に励んでいます。

吹奏楽部 夏の吹奏楽コンクールでは、ホールいっぱい五中サウンドを響かせることができました。結果は惜しくも銀賞でしたが、これからの音楽づくりの糧になるような充実した時間を部員たちで過ごすことができました。今は、4月に入部した1年生のほとんどがデビューとなる合唱コンクールに向け、絶賛練習中です！乞うご期待！！

美術部 この夏休みは、前半はポスターコンクールに応募するためポスター制作を行い、後半は自由課題を設定し美術作品の制作を行いました。

理科報道部 週に1回火曜日に活動しています。1, 2年生合同で班を作り、自分達で調べた実験を行ったり、授業では行わないような実験を皆で楽しんだりしています。

ハンドメイキング部 月曜・木曜の週2回活動しています。図書室から借りたハンドメイド本を参考にしながら、毛糸作品やフェルト作品などを製作しています。

英語部 週に一度、ALTの先生といろいろなゲームを楽しみながら、語彙力を磨いています。

合唱部 NHK 合唱コンクール地区予選で銀賞を受賞しました。その後、8月中は合唱コンクールに向けて活動を続けました。9月はお休みし、合唱コンクール前の10月に練習を再開します。そのあとは、3月に練習を再開し、3/16にファイナルコンサートを開く予定です。

ボランティアダンス部 夏休みは、地域のお祭りにたくさん呼んで頂きました。8/24には「調布よさこい 2024」に参加し、市内外チームの皆さんと調布の夏を盛り上げました。よさこいを最後に3年生が引退しました。

外部登録 硬式テニスでは、第50回東京都中学校新人テニス大会(個人)に出場しました。

□■9月の指導の重点■□

「基本的な生活習慣を取り戻し、
秩序ある学校を目指す」

- 1 二学期の課題を明確にもち、規則正しい学校生活を心がける。
- 2 挨拶の励行を通して、気持ちよい学校生活を過ごす。
- 3 夏休みに取り組んだ「学習」「スポーツ」の成果を発揮する。



事務室より

《第5回目 教材費の引落としについて》

1学年は、10月5日(水)にゆうちょ口座から教材費の引き落としがあります。前日までに登録した口座の残金をご確認ください。

〈学校住所・電話番号〉

〒182-0035 調布市上石原3丁目27番地1

電話 042(484)1311

ホームページ URL

<https://www.chofu-schools.jp/chofu5/>